

特集 その先の幸せを描く

十人十色のカタチ

家族と団らんしているとき、趣味を楽しんでいるとき、人の笑顔の「カタチ」はさまざま
幸せだと思ふ実感や皆さんの笑顔を増やしていくために

まちのこれからを、共に考えてみませんか

問い合わせ 政策創造課 ☎072(740)1120

幸せを感じるとき

日々の暮らしの中で、ふとしたきっかけで心が弾むとき、人は笑顔になります。川西で生まれ育った人、就職や結婚を機に移り住んだ人、学校や職場に通う人。一人一人、「笑顔になる瞬間」もさまざまです。

まちは人の暮らしそのもの

まちづくりと聞くと難しく、身近に感じられない人が多いでしょう。

まちは、そこに暮らす人の生活で形づくられます。あなた自身が笑顔で暮らせること。それも、川西というまちを形づくる上で大切なものです。

あなたが笑顔でい続けられるために、大切にしたい思い。まちづくりは、それを他の人と共有することから始まります。

4年度から、市は、皆さんとありたいまちの姿を共に考え、共有できる場をつくっていきます。まちづくりの主役は皆さんです。笑顔の輪を広げていくために、あなたの思いを聞かせてください。

笑顔の輪が広がっていく

一番楽しいと感じるのは、学校で友達や先生と一緒に笑っているときです。大好きな学校を、みんなにももっと楽しと思ってもらいたくて、生徒会長に立候補しました。4月から会長として、学校で色んなことに取り組んでいます。

僕は、学校の活動も授業も、指示された通りにするだけでは楽しくないと思っていて。小さなルール1つでも、一人一人が主体的に考えて、みんなで変えていきたい。団結力を高めて学校全体を良い雰囲気にして、笑顔の人を増やしていきたいです。



米澤 遼馬 さん

市在住。市立川西南中学校3年生。生徒会長を務めている

支え合って子育てできる

子どもが生まれてから、家族で過ごす時間を一層大切に感じるようになりました。子どもが成長している瞬間に立ち会えるのは、他の何にも代えがたい幸せですね。

週3回くらい通っているプレイルームでは、子ども同士のふれ合いはもちろんですが、私自身の新しい交友関係を構築できることもうれしいです。ママ友に知らないことを教えてもらえるので助かっています。今後も変わらず、支え合いながら子育てができる環境を、みんなで作っていきましょう。



菅 明子 さん

市在住。結婚を機に川西へ移住。現在育休中で、9カ月の子どもがいる

まちで聞きました

私が**笑顔**でいられるとき

日常の中で皆さんが幸せを感じるのはどんなときですか
自分や大切な人が笑顔でい続けられるために、あなたはどうありたいですか

同じ志の仲間とつながる

以前は企業に勤めていて、大阪まで通っていました。今は家から川西のコワーキングスペースまで約5分。通勤に充てていた時間で家族と過ごしたり、趣味の料理を楽しんだりするなど、心と体にゆとりが持てるようになりました。

コワーキングスペースの利用を始めてから、起業家の仲間が少しずつ増えてきました。自分の思いを仲間と共有することで、新しいアイデアや挑戦に結びつくことも。まちに自分の居場所があって、そこから色んな縁がつながっていくことがうれしいです。



岡本 章代 さん

市在勤。コワーキングスペースを拠点に、墓石専門のクリーニング事業を行う

新しいことにチャレンジ

カラオケが好きで、近所のみんなでよく老人福祉センターで歌ったり、毎週生き生き100歳体操に参加したりしています。私たち高齢者は、みんなで集うことが生きがい。これからも生き生きと暮らしていきたいですね。

最近、市のセミナーにも通っています。スマートフォンの操作方法や会議進行のコツなど、知らないことを学べるのが面白い。何事にも関心を持って、まず参加してみるのが大切だと改めて思います。新しい楽しみを見つけられるかもしれませんから。



越智 武司 さん

市在住。趣味は畑で野菜を育てること。老人クラブの活動にも積極的に参加

まちの未来をともに描く

令和6年度から始まる「第6次川西市総合計画」。今後のまちの方向性について考える大きな計画です
新しく開催する「市長と語る一かわにし Meeting」などを通して
市民一人一人が描く幸せから、ありたいまちの姿を共有し、実現させるために取り組みます
問い合わせ 政策創造課 ☎ 072(740)1120



それぞれが描く幸せを
実現させるために

あなたにとって、幸せとは
どのようなものですか。思い
描く幸せは、人によって違
います。

ただ、「幸せに暮らしたい」
という思いは、誰もが同じよ
うに持っているのではないで
しょうか。

市民の皆さんの思いを大切
にするために、どんなまちを
めざすのか。その考え方をま
とめたものが「総合計画」で
す。

総合計画はおおむね10年
ごとに策定しており、令和
6年4月から、新しい「第
6次川西市総合計画」が始
まります。

語り合い、思いを共有する場
「一かわにし Meeting」

総合戦略など、まちの大き
な方向性を決めるときには、
これまでも、市民の皆さんと
一緒に考えてきました。

市民の皆さんが感じる幸せ
を、皆さんと共に増やしてい
きたい。それを実現する総合
計画をつくるための取り組み
が、今、動き出そうとしてい

ます。

6月から始まる「市長と
語る一かわにし Meeting」
は、これからのまちのあり
たい姿について、市長と皆
さんが語り合い、思いを共
有する場です。

日々の暮らしを振り返りな
がら、一緒に考えてみませ
んか。

開催日や場所、申し込み方
法など、詳しくは5ページに
掲載しています。

気軽に参加できる
さまざまな機会

「市長と語る一かわにし
Meeting」の他にも、皆さん
に参加してもらえる機会を準
備しています。

【例えばこんな取り組み】

・ありたいまちの実現のため
に、重点的に取り組むべきこ
となどを市民の皆さんと一緒
に考える

・市内の高校生が集まり、市
の資源（人や自然、場所）を
生かして、市の魅力を発掘す
る

取り組みについて、詳細が
決まり次第、広報誌や市ホー
ムページなどで順次お知らせ
します。

Voice

地域のこと、まちの未来。一步を踏み出してみた人に話を聞きました



知ることから 始まる

総合戦略策定時の
市民会議に参加
林 操 さん

市民会議の案内が来た当時、育休中で比較的時間にゆとり
があったので、せっかくだし行ってみようかと。市の集まり
みたいなものに行ったのは初めてで、その時に公共交通機関
の運営状況が厳しいことを知ったんです。バスに利用啓発の
ポスターが貼られていたのを見たことはあったのですが、あ
まり意識したことはなくて。無くなったら困るので、遠出す
際は、バスや電車を意識して使うようになりましたね。

まちの未来は、そこに住む自分たちの今後の生活と直結
しています。まちの課題や色んな人の思いを、まずは知る
ことが大切だと思います。

小さなことでも 話してみ

清和台コミュニティ
福祉部会所属
武田 容美 さん



地域の活動では、先輩に長年の知恵を教えてもらったり、
逆に私が新しい情報を伝えたり。世代やキャリアが違う人と、
意見を交わして一つのことに取り組むのは、学びになる
しやりがいがあります。

こんなまちになればいいとか、みんな心のどこかでは
考えているんじゃないでしょうか。でも、行動に移すのは
難しいですね。私自身も、先輩方に背中を押してもらっ
て活動できています。立派なことをしなくちゃ、と気負う
必要はないと思います。自分の思いをご近所さんと話して
みるのも、一步踏み出すきっかけになるかもしれません。

市長と語る **かわにし Meeting**

問い合わせ 政策創造課 ☎ 072(740)1120・Fax 072(740)1315

開催日時は下表の通り。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全ての会場の定員を30人程度としています(定員を上回った場合は抽選)。ただし、抽選に外れた人や当日参加の人も、当日は同会場の

別室で傍聴可能。また、会議の様子をオンラインで配信予定です。

なお、来場の際は、公共交通機関を利用してください。

【申し込み方法】

開催日の前週の木曜日までに、市ホームページ(右下の2次元コードからアクセス可)の申し込みフォームから必要事項を入力するか、市役所4階の政策創造課と各公民館に備え付けの申込用紙(市ホームページにも掲載)に必要事項を書き、郵送かファクスで〒666-8501・政策創造課へ。電話でも受け付け可。参加が決定した人には、別途案内を郵送します。



check

これまで市民参画の機会が少なかった若年世代の市民の一部の人へ、同Meetingの案内を個別に送付します(無作為に抽出)。届いた人は抽選なしで参加できます。気軽に参加してください。

会 場 (小学校区)	日 時		申し込み締め切り日
牧の台会館 (牧の台)	6月18日(土)	午前10時～正午	6月9日(木)
多田公民館 (多田)		午後2時～4時	
緑台公民館 (緑台・陽明)	6月19日(日)	午前10時～正午	6月9日(木)
東谷公民館 (東谷)		午後2時～4時	
川西北コミュニティプラザ(川西北)	6月26日(日)	午前10時～正午	6月16日(木)
多田東会館 (多田東)		午後2時～4時	
けやき坂公民館 (けやき坂)	7月2日(土)	午前10時～正午	6月23日(木)
明峰公民館 (明峰)		午後2時～4時	
アステ市民プラザ(桜が丘)	7月3日(日)	午前10時～正午	6月23日(木)
アステ市民プラザ (川西)		午後1時～3時	
北陵公民館 (北陵)		午後4時半～6時半	
川西南公民館 (久代)	7月16日(土)	午後2時～4時	7月7日(木)
清和台公民館 (清和台・清和台南)	7月17日(日)	午前10時～正午	7月7日(木)
加茂ふれあい会館 (加茂)		午後2時～4時	

思いを行動に
あなたの**力**が必要です

市は、令和6年に市制施行70周年を迎えます。農村から都市へ、70年間で川西のまちの姿は大きく変わりました。しかし、「市民の幸せ」がま

ちづくりの基盤であることは、ずっと変わりません。現在、市ではまちづくりの方向性を示す新しい総合計画の策定作業を進めています。

しかし、市の財源は限られており、行政だけでまちづくりを進めることは難しく、市民の皆さんの力が必要です。そこで、6月からは「かわ

にしMeeting」を、秋ごろからは「(仮称)かわにし市民会議」を開催します。案内が届いた方はもちろんですが、皆さんに気軽に参加いただけるよう準備を進めています。

価値観やライフスタイルが多様化する中、まちづくりの正解が一つとは限りません。今まで以上に、より多くの人たちと対話を重ねていくことが重要だと考えます。新たな視点やアイデアが見つかり、

ありたいまちの姿がより明確に見えてくるでしょう。総合計画は、6年度からの8年間でめざすべきまちの姿を定めるものです。

しかし、8年後に留まらず、その先10年、20年後を見据えたまちのあり方を描いていきたいと考えています。

総合計画づくりへの参加は、市に提案して終わりではありません。これをきっかけに一人一人がまちづくりを「自分事」として興味を持ち、具体的な行動に移していただくことが大切です。

未来の川西を支えていく若い世代の皆さんにも、積極的に関わっていただけたら幸いです。



市長 越田 謙治郎